



#### 【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・まちづくり事業をうつくし推進隊4団体に委託し、海岸清掃や環境イベントの開催等を通じて、広く県民へ「おおいたうつくし作戦」の浸透を図ることができた。
②	・幼児向け環境劇は、幼稚園等からの要望も多く、29公演で2,057人を対象に実施しており、環境教育指導者からは、幼少期からの環境保全意識の醸成に効果的であると評価を受けている。 ・環境教育アドバイザーを153回(受講者数:7,169人)派遣し、地域や学校、職場などにおける環境教育の機会を提供することができた。
③	・うつくし感謝祭やSNSを活用した情報発信により、うつくし作戦のけん引役であるうつくし推進隊は230団体に増加した。 ・なかまづくり推進事業を4団体が活用し、地域住民を巻き込んでの清掃活動を行うなど活動基盤を強化することができた。

#### 【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(4年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①②③	おおいたうつくし作戦推進事業	93.8	84
①	クリーンロード支援事業	91.0	122

#### 【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○おおいたうつくし作戦県民会議 環境教育ボランティア部会(R4.12)</p> <p>・海洋プラスチックごみが及ぼす生命の死滅や簡単なプラごみ分別など具体的な事実や行動を小学生や未就学児に伝える環境教育が大切。</p>	
--	--

#### 【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
B	<p>・うつくし推進隊等が行う環境教育や環境保全活動などを積極的に支援するとともに、点的に取り組みされてきた活動を面的に広げるとともに、うつくし感謝祭や各種キャンペーン活動を通じて「おおいたうつくし作戦」のさらなる浸透を図る。</p> <p>・幼児から高齢者まで幅広い世代を対象に、家庭をはじめ学校、地域、職場などあらゆる場面での環境教育を進めるため、環境教育アドバイザーを積極的に活用するとともに、特に、次世代を担う子どもを対象にした環境教育の充実を図る。</p>